SPEEDIA V2500

使用説明書＜ドライバーインストール手順書＞

本書以外の使用説明書が CD-ROM に収録されていますので、併せてご利用ください。

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』の「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. おすすめインストールについて

2. ネットワーク接続

3. ローカル接続

4. 付録

プリンタードライバーについて

本書はおもに RPCS プリンタードライバーのインストール方法について説明しています。お使いの OS のバージョンまたはエディションによってはプリンタードライバーのインストール手順が異なる場合があります。詳細は Windows のヘルプを参照してください。
印刷するための準備として、プリンタードライバーのインストール方法について説明します。推奨する方法で一括インストールする「おすすめインストール」と、各ポート別にインストールする方法があります。
おすすめインストールについては P.5 「おすすめインストール」を参照してください。各ポート別のインストール方法については P.10 「プリンタードライバーをポート別にインストールする」を参照してください。

♦ **PostScript 3 プリンタードライバーのインストールについて**
PostScript 3 プリンタードライバーは Windows または Mac OS で使用できます。PostScript 3 プリンタードライバーを使用するためには拡張 PS3 カードが必要です。詳細は『PostScript 3 編』を参照してください。

♦ **プリンタードライバーのダウンロードについて**
プリンタードライバーは、付属の CD-ROM からインストールするか、カシオ計算機のホームページからダウンロードできます。
ドライバーをダウンロードするには、カシオ計算機のホームページで本機を選択し、お使いの OS を選択してください。（http://casio.jp/ppr/）

♦ **Windows 64bit 版プリンタードライバーのインストールについて**
Windows 64bit 版プリンタードライバーは手動でインストールする必要があります。詳細は P.27 「64bit 版プリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

この本の読みかた

この説明書の読みかたや、使われているマークについて説明します。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。
お使いの機種によっては、使用できない機能やオプションがあります。

1. おすすめインストールについて

本機への接続が簡単な「おすすめインストール」について説明します。

おすすめインストール

プリンタードライバーのインストールと、本機への接続が簡単に設定できます。
[おすすめインストール]ボタンをクリックすると、本機が TCP/IP を使用しているネットワークに接続されていて、IP アドレスが設定されている場合、RPCS プリンタードライバーをインストールして TCP/IP ポートが設定されます。ここでは Windows XP を例に説明します。

重要

- 本機を USB 接続で使用する場合、おすすめインストールではプリンタードライバーを正しくインストールできません。USB で接続した場合は、P.19 「USB 接続で使う」を参照してください。
- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

1 この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーがすでに起動している場合は次の手順に進んでください。

3 [おすすめインストール]をクリックします。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は「同意します」を選択し、[次へ] をクリックします。

5 おすすめインストールをする機種を選択します。

ネットワーク接続の場合、「接続先」に IP アドレスが表示されているプリンターを選択します。

6 [インストール] をクリックします。

7 [完了] をクリックします。

[再起動の確認] ダイアログが表示された場合は、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

8 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。
- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

2. ネットワーク接続

付属のCD-ROMからドライバーやソフトウェアをインストールする手順などについての説明です。

接続方法を確認する

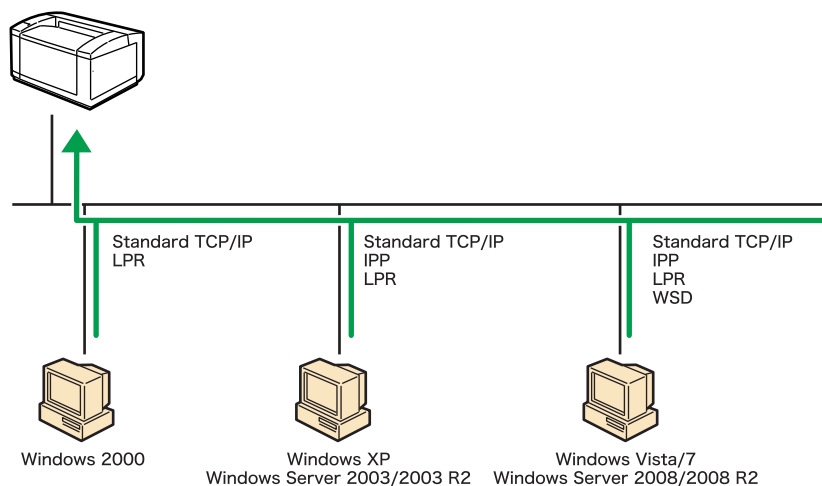
プリンターは、ネットワーク接続またはローカル接続することができます。
プリンタードライバーをインストールする前に、プリンターをどのように接続したかを確認し、ご使用の接続方法でのインストール方法を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

ネットワーク接続について

ネットワーク接続には、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷(Peer-to-Peer ネットワーク)する方法と、プリントサーバーを利用して本機をネットワークプリンターとして使用する方法があります。

2

Windows の印刷ポートを使う

お使いの Windows とインターフェースによって、使用できるポートが異なります。インターフェースは、イーサネットまたは無線 LAN を使用します。

◆ Windows 2000/XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

接続方法	使用できるポート
・イーサネット ・無線 LAN	・Standard TCP/IP ポート ・IPP ポート ・LPR ポート

◆ Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2 の場合

接続方法	使用できるポート
・イーサネット ・無線 LAN	・Standard TCP/IP ポート ・IPP ポート ・LPR ポート ・WSD ポート

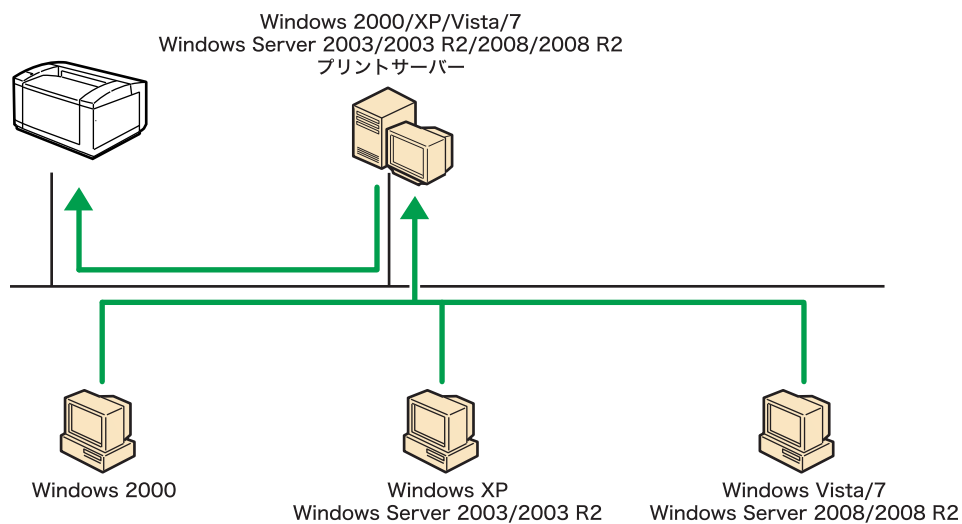
補足

- 各ポートごとにプリンタードライバーのインストール方法を記載しています。ご使用のポートの記載を参照してください。
- P.10 「Standard TCP/IP ポートを使う」

- P.12 「IPP ポートを使う」
- P.14 「WSD ポートを使う」

プリントサーバーを使う

Windows ネットワークプリンターとして使用できます。

補足

- プリンタードライバーのインストール方法については P.17 「Windows ネットワークプリンターを使う」を参照してください。

プリンタードライバーをポート別にインストールする

さまざまなポートを使用して印刷を行う場合の、RPCS プリンタードライバーのインストール方法について説明します。ここでは Windows XP を例に説明します。

2

Standard TCP/IP ポートを使う

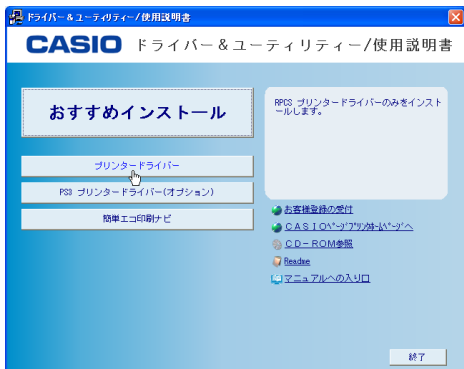
重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- お使いの OS が Windows 2000/XP，Windows Server 2003/2003 R2 の場合、IPv6 の環境では Standard TCP/IP ポートは使用できません。

1 この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

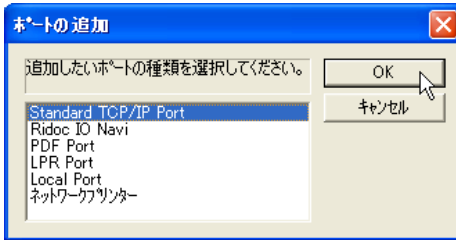
インストーラーがすでに起動している場合は次の手順に進んでください。

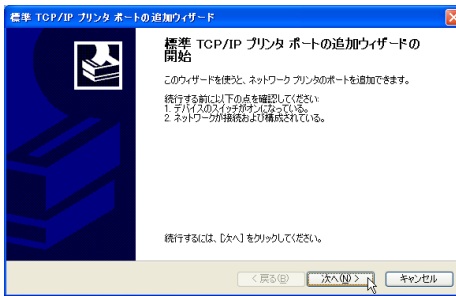
3 [プリンタードライバー] をクリックします。

4 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

5 「プリンタードライバーの導入」ダイアログで、インストールするプリンタードライバーのチェックボックスにチェックを入れます。

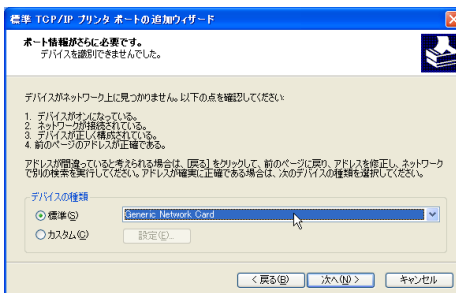
6 インストールするプリンタードライバーをダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

7 [ポート :] を選択し、「' ポート ' の設定の変更」にある [追加] をクリックします。

8 [Standard TCP/IP Port] を選択し、[OK] をクリックします。

「Standard TCP/IP Port」が表示されない場合は、Windows のヘルプを参照して Standard TCP/IP の設定をしてください。

9 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の開始画面で、[次へ] をクリックします。

10 「プリンタ名または IP アドレス」ボックスにプリンター名または本機の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

「ポート名」ボックスには自動的にポート名が入力されます。必要があれば変更してください。

デバイスの種類を選択する画面が表示された場合は、「Generic Network Card」を選択してください。

11 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の完了画面で、[完了] をクリックします。

[ポート :] に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。

12 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

[ユーザーコード :] をクリックして選択します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

13 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

14 必要に応じて、選択したプリンターを共有プリンターに設定します。

15 ［完了］をクリックします。

16 画面の指示に従ってインストールを続行してください。

17 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。
- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29 「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。

IPP ポートを使う

重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- IPv6 の環境では、IPP ポートは使用できません。
- Windows 2000 をお使いの場合、IPP ポートは使用できません。
- Windows Vista/7 または Windows Server 2008/2008 R2 をお使いの場合で、IPP-SSL 経由で印刷を行う場合は、IPP ポートでプリンタードライバーをインストールする前に、パソコンに機器証明書をインストールしてください。詳細は管理者に問い合わせてください。

1 この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。

2 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］ウィンドウを開き、［プリンタのインストール］をクリックします。

3 ［次へ］をクリックします。

4 「プリンタの追加ウィザード」で［ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

5 ［インターネット上または自宅 / 会社のネットワーク上のプリンタに接続する］を選択します。

「URL:」に「http://（本機の IP アドレスまたはホスト名）/printer (または ipp)」を入力します。

6 [次へ] をクリックします。

7 [ディスク使用] をクリックします。

8 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

9 [参照] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。
INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

10 [OK] をクリックします。

11 [プリンタの追加ウィザード] でインストールするプリンタードライバーを選択し、[OK] をクリックします。

12 画面の指示に従ってインストールを続行してください。

13 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

WSD ポートを使う

重要

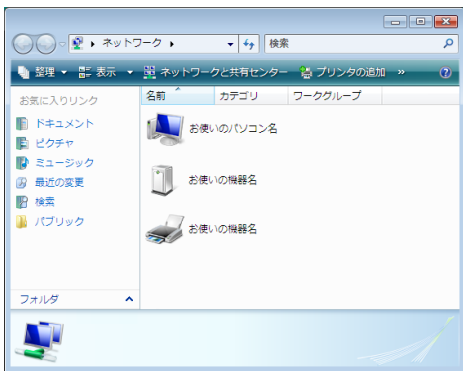
- Windows Vista/7 と Windows Server 2008/2008 R2 でご使用いただけます。
- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- 本機とパソコンが異なるネットワークセグメントに接続されている場合や、「ネットワーク探索」が無効になっている場合、本機を検出できません。詳細は Windows のヘルプを参照してください。

2

Windows Vista、Windows Server 2008 をお使いのとき

1 この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。

2 ［スタート］メニューの［ネットワーク］をクリックします。

［ネットワーク］ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。

3 本機のプリンターアイコンを右クリックし、表示されたメニューの［インストール］をクリックします。

4 ［ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)］をクリックします。

5 ［オンラインで検索しません］をクリックします。

お使いの OS によっては、この操作が必要ない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 ［コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)］をクリックします。

7 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

8 ［参照］をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。

INF ファイルを選択します。

CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

- Windows 32bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- Windows 64bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

9 ［次へ］をクリックします。

10 ［閉じる］をクリックします。

11 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

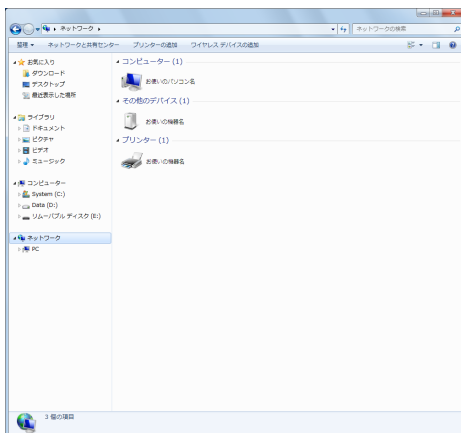
- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールを行う場合は、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

Windows 7、Windows Server 2008 R2 をお使いとき

1 この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。

2 ［スタート］メニューの［コンピューター］をクリックします。

3 ［ネットワーク］をクリックします。

［ネットワーク］ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。

4 **本機のプリンターアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［インストール］をクリックします。**

「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした」と表示された場合は、メッセージを閉じて次の手順に進んでください。

5 **［スタート］メニューの［デバイスとプリンター］をクリックします。**

6 **［プリンターの追加］をクリックします。**

7 **［ローカルプリンターを追加します］をクリックします。**

8 **［既存のポートを使用：］が選択されていることを確認して、WSD ポートを選択します。**

9 **［次へ］をクリックします。**

10 **［ディスク使用 ...］をクリックします。**

11 **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

12 **［参照］をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。**

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

- Windows 32bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- Windows 64bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

13 **［OK］をクリックします。**

14 **インストールしたいプリンターを選んで、［次へ］をクリックします。**

15 **画面の指示に従ってインストールを続行してください。**

16 **インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。**

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールを行う場合は、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

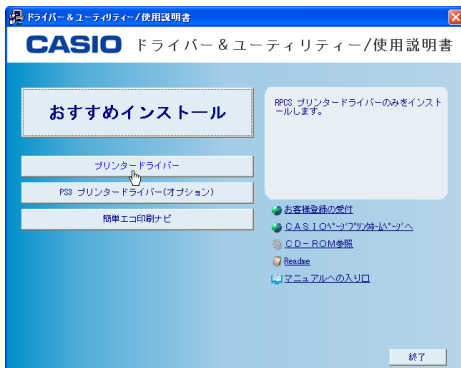
Windows ネットワークプリンターを使う

Windows ネットワークプリンターを使う場合は、RPCS プリンタードライバーを「ネットワークプリンタ」を指定してインストールし、Windows ネットワーク上の共有プリンターを選択します。ここでは Windows XP を例に説明します。

重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

2

1. この使用説明書以外のアプリケーションを終了します。
2. 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
   インストーラーがすでに起動している場合は次の手順に進んでください。
3. [プリンタードライバー] をクリックします。

4. [使用許諾] ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。
5. [プリンタードライバーの導入] ダイアログで、インストールするプリンタードライバーにチェックをします。
6. インストールするプリンタードライバーをダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。
7. [ポート :] を選択し、[' ポート ' の設定の変更] にある [追加] をクリックします。

8 [ネットワークプリンター]を選択し、[OK]をクリックします。

9 ネットワークツリー上で、プリントサーバーとして使用するコンピューターの名前をダブルクリックします。

10 インストールするプリンタードライバーを選択し、[OK]をクリックします。

11 必要に応じて、ユーザーコードを設定します。

入力できるのは、半角数字最大 8 桁です。英字や記号はご使用になれません。

12 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

13 [完了]をクリックします。

14 画面の指示に従ってインストールを続行してください。

15 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。
- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。
- Windows ネットワークプリンターが正しく設定されていないと、インストールが継続できません。インストールをキャンセルしてから、Windows ネットワークプリンターを設定してください。詳細はお使いの機器の使用説明書を参照してください。

3. ローカル接続

付属のCD-ROMからドライバーやソフトウェアをインストールする手順などについての説明です。ローカル接続にはUSB接続があります。

USB接続で使う

本機とパソコンをUSBケーブルで接続し、プリンタードライバーをインストールする方法について説明します。
セットアップを始める前にUSBケーブルを接続するパソコンが以下の状態であることを確認してください。

- OS以外のソフトウェアが起動していない
- 印刷を行っていない

重要

- USB接続でインストールを行う場合、管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

Windows 2000とUSBで接続する

USB ケーブルを初めて使用した場合、[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示され、「USB印刷サポート」が自動的にインストールされます。
お使いの機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタ]ウィンドウに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。
プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属のCD-ROMからプリンタードライバーをインストールします。

1. **本機の電源が切れていることを確認します。**
2. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。**
3. **本機の電源を入れます。**
   [新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されます。
4. **[次へ>]をクリックします。**
5. **[デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェックし、[次へ>]をクリックします。**
6. **[場所を指定]をチェックし、[次へ>]をクリックします。**

7 **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**
付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

8 **[参照] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。**
INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

9 **[製造元のファイルのコピー元] にプリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。**

10 **画面の指示に従ってインストールを続行してください。**

11 **インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。**

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29 「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 と USB で接続する

USB ケーブルを初めて使用した場合、[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示され、「USB 印刷サポート」が自動的にインストールされます。
お使いの機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタと FAX] ウィンドウに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。
プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

1 **本機の電源が切れていることを確認します。**

2 **本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。**

3 **本機の電源を入れます。**
[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示されます。

4 **[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)] をチェックし、[次へ>] をクリックします。**

5 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

6 [次の場所で最適のドライバを検索する] の [次の場所を含める] をチェックし、[参照] をクリックしてプリンタードライバーの場所を指定します。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

- Windows 32bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- Windows 64bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

7 プリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[次へ >] をクリックします。

8 画面の指示に従ってインストールを続行してください。

9 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29 「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。

Windows Vista、Windows Server 2008 と USB で接続する

本機のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンタ] ウィンドウに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。
プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

3 本機の電源を入れます。

4 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。

5 [オンラインで検索しません] をクリックします。

お使いの OS によっては、この操作が必要ない場合があります。その場合は、次の手順に進んでください。

6 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

7 [参照] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

- Windows 32bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- Windows 64bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

8 本機の RPCS プリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

9 [閉じる] をクリックします。

10 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29 「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。

Windows 7、Windows Server 2008 R2 と USB で接続する

本機のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[デバイスとプリンター] ウィンドウに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。
プリンタードライバーがインストールされていない場合は、プラグアンドプレイのウィザードに従って、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。

1. **本機の電源が切れていることを確認します。**
2. **本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。**
3. **本機の電源を入れます。**
4. **[スタート] メニューの [デバイスとプリンター] をクリックします。**
5. **[未指定] で、インストールしたいプリンターのアイコンをダブルクリックします。**
6. **[ハードウェア] タブをクリックします。**
7. **インストールしたいプリンターの名前を選択し、[プロパティ] をクリックします。**
   Windows Server 2008 R2 の場合、手順 10 へ進んでください。
8. **[全般] タブをクリックします。**
9. **[設定の変更] をクリックします。**
10. **[ドライバー] タブをクリックします。**
11. **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**
    付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
    CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。
12. **[ドライバーの更新] をクリックします。**
13. **[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。**

14 [参照 ...] をクリックして、プリンタードライバーの場所を指定します。

INF ファイルを選択します。

CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

- Windows 32bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- Windows 64bit 版プリンタードライバー
  D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

15 [次へ] をクリックします。

3

16 [閉じる] をクリックします。

17 インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。

補足

- インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。
- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合は、P.29 「プリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してください。

USB 接続がうまくいかないとき

状態	対処方法
本機が自動認識されない。	本機の電源を切り、ケーブルが緩んでいないかを確認して再接続し、電源を再度入れてください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	Windows のデバイスマネージャで、不正なデバイスを [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] または [USB(Universal Serial Bus) コントローラ] から削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の [!] がついたり、黄色の [?] がついたりしています。必要なデバイスを削除しないようにご注意ください。デバイスマネージャへのアクセス方法、デバイスの削除については、Windows のヘルプを参照してください。

[DHCP サーバーからアドレスが取得できません]が表示されるとき

USB 接続で、操作部にこのメッセージが表示される場合、DHCP の設定を[自動的に取得(DHCP)]から[指定]に変更して下さい。詳しくは『ソフトウェアガイド』の「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

4. 付録

付属の CD-ROM や、その他の注意事項等について説明します。

64bit 版プリンタードライバーをインストールする

重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- WSD ポートを使用する場合は、P.14 「WSD ポートを使う」を参照してプリンタードライバーをインストールしてください。
- USB 接続を使用する場合は、P.19 「USB 接続で使う」を参照してプリンタードライバーをインストールしてください。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 をお使いのとき

1. ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］ウィンドウを開きます。
2. ［プリンタのインストール］をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。

   INF ファイルを選択します。
   CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
   D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

Windows Vista、Windows Server 2008 をお使いのとき

1. ［スタート］メニューから［プリンタ］ウィンドウを開きます。
2. ［プリンタのインストール］をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。

   INF ファイルを選択します。

   CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

   D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

Windows 7、Windows Server 2008 R2 をお使いのとき

1. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］ウィンドウを開きます。
2. ［プリンターの追加］をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。

   INF ファイルを選択します。

   CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。

   D:¥DRIVERS¥RPCS¥x64¥DISK1

プリンタードライバーのインストールに失敗したとき

おすすめインストールに失敗したときは、P.10 「Standard TCP/IP ポートを使う」を参照してインストールしてください。CD-ROM 収録のインストーラーによるインストールにも失敗したときは、以下の手順でインストールしてください。

重要

・管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

Windows 2000 をお使いのとき

1 ［スタート］メニューから［プリンタ］ウィンドウを開きます。

2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 をお使いのとき

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］ウィンドウを開きます。

2 ［プリンタのインストール］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

Windows Vista、Windows Server 2008 をお使いのとき

1 ［スタート］メニューから［プリンタ］ウィンドウを開きます。

2 ［プリンタのインストール］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

Windows 7 をお使いのとき

1 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］ウィンドウを開きます。

2 ［プリンターの追加］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールします。

INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
D:¥DRIVERS¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

オプション構成や用紙の設定

本機に装着されているオプションやセットされている用紙の情報をパソコン側で自動的に取得できます。これを双方向通信といいます。双方向通信が働いていると、本機の状態も確認できます。
双方向通信が働いている場合は、オプション構成や用紙の設定は必要ありません。
双方向通信が働いていない場合は、手動で本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をパソコンで設定します。

双方向通信が働く条件

重要

- 双方向通信を使用する場合、プリンタードライバーのプロパティ画面の［オプション構成］タブにある「自動的にプリンタ情報を取得」にチェックが入っていることを確認してください。

ネットワーク接続の場合、次のいずれかのポートを使用してください。

- 標準 TCP/IP ポート
- WSD ポート

ローカル接続の場合、本機とパソコンを次の方法で接続してください。

- USB 接続

補足

- USB 接続で双方向通信を使用する場合、プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブにある「双方向サポートを有効にする」にチェックが入っていることを確認してください。
- 本機と接続するパソコンの環境や設定によっては双方向通信が働きません。その場合、本機に装着されているオプションやセットされている用紙の情報をパソコンで設定する必要があります。詳細は P.32 「双方向通信が働かないときには」を参照してください。

双方向通信が働かないときには

双方向通信が働かない場合は、手動で本体オプションの構成をプリンタードライバーに設定します。ここでは Windowas XP を例に説明します。

重要

- 管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] ウィンドウを開きます。
2. 追加したプリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの [プロパティ] をクリックします。
   インストール後初めてプリンターのプロパティを表示する場合、または装着しているオプションを設定していない場合は、オプション設定を促す画面が表示されます。[OK] をクリックします。
3. [オプション構成] をクリックします。
4. 「オプション選択」で、取り付けたオプションのチェックボックスにチェックを入れます。
5. [給紙トレイ設定の変更 ...] をクリックし、「給紙トレイ：」、「用紙サイズ：」、「用紙種類：」、「トレイ用紙セット方向」の各項目を正しく設定します。
6. [トレイ／サイズ設定の変更] をクリックし、[OK] をクリックします。
7. [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。
8. 追加したプリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの [印刷設定] をクリックします。
9. [項目別設定] タブの [基本] と [用紙] メニューで「給紙トレイ：」、「原稿サイズ：」、「原稿方向：」、「用紙種類：」、「印刷用紙サイズ：」の各項目を正しく設定します。
10. [OK] をクリックし、プリンターの印刷設定を閉じます。

Mac OS で使う

AppleTalk を使う

Mac OS の AppleTalk 環境でネットワークプリンターを使用する場合の設定方法を説明します。

♦ **セットアップの流れ**

1) Mac OS で AppleTalk を有効にします
2) 本機の環境設定をします

補足

- 対象となる Mac OS X のバージョンは 10.5 です。
- Mac OS から印刷するには拡張 PS3 カードが本機に増設されている必要があります。
- AppleTalk に必要なソフトウェアのインストールについては、Mac OS のマニュアルを参照してください。

Mac OS X

Mac OS X で AppleTalk を有効にする方法を説明します。

重要

- 一般ユーザーの場合、ゾーンの変更にはユーザー名とパスワードが必要です。管理者にお問い合わせください。

1 ［System Preference］または［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

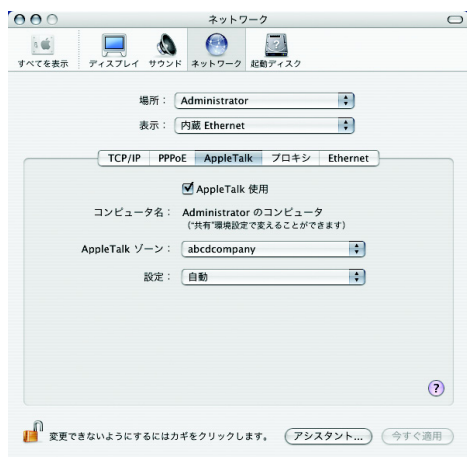
2 AppleTalk が使用できる環境を選択します。
Mac OS X 10.5 の場合、［詳細 ...］をクリックします。

3 ［AppleTalk］タブをクリックします。

4 ［AppleTalk 使用］または［AppleTalk を有効にする］のチェックボックスにチェックを入れます。

5 ゾーンを変更する場合には、［AppleTalk ゾーン :］ポップアップメニューから使用するゾーンの名前を選択します。

6 設定が完了したら［今すぐ適用］をクリックします。

Mac OS X 10.5 の場合、[OK] をクリックします。

7 [適用] をクリックします。

8 すべてのウィンドウを閉じます。

本機の設定

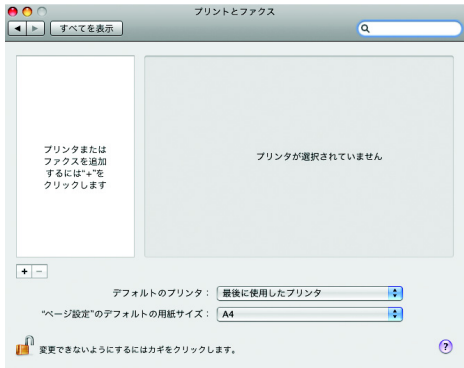
プリンター側で AppleTalk プロトコルが有効になっている必要があります。詳細は『PostScript 3 編』を参照してください。

USB インターフェースを使う

重要

- 拡張 PS3 カードが本機に増設されている必要があります。
- お使いのパソコンとプリンターが USB ケーブルで接続され、電源が入っていることをあらかじめご確認ください。

Mac OS X 10.5 ～ 10.6 の場合

1 「プリントとファクス」を起動します。

2 [+] をクリックします。

3 機種名の一覧から接続しているプリンターの機種名（種類または接続がUSB）を選択し、[追加] をクリックします。

4 「プリントとファクス」を終了します。

Bonjour を使う

Mac OS X 10.5 以降では、Bonjour を使って本機に印刷できます。イーサネット接続および無線 LAN で接続できます。

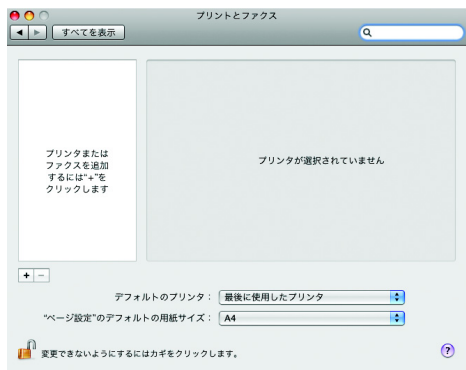
重要

- 拡張 PS3 カードが本機に増設されている必要があります。

補足

- Mac OS X の操作方法は使用している OS のバージョンによって多少異なります。本書の説明内容を参考に、それぞれのマニュアルを参照して設定してください。
- Macintosh と Bonjour で接続する場合、エミュレーションが自動では切り替わりません。本機の操作部から「エミュレーション検知」を「する」に設定するか、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷を行ってください。詳細は『PostScript 3 編』を参照してください。

Mac OS X 10.5 〜 10.6 の場合

1. 「プリントとファクス」を起動します。
2. [+] をクリックします。

3. 機種名の一覧から接続しているプリンターの機種名（種類が Bonjour）を選択し、[追加] をクリックします。
4. 「プリントとファクス」を終了します。

補足

- Bonjour 上で IP アドレスの設定は必要ありません。

4

商標

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader、PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Apple、AppleTalk、Bonjour、Macintosh、および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Linux は Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Monotype は Monotype Imaging, Inc. の登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国々における登録商標です。

UPnP™ is a trademark of the UPnP Implementers Corporation.

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional Edition
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 7 Home Premium
  Microsoft® Windows® 7 Professional
  Microsoft® Windows® 7 Ultimate
  Microsoft® Windows® 7 Enterprise
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard
  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise
  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™
  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™
- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard
  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

0570-033066　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

0570-066044　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット・インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

FAQ
お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq/

カシオ計算機は環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。
本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

SPEEDIA V2500
使用説明書＜ドライバーインストール手順書＞
2011年3月　第1版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社

M075-8535

T-1026P

SPEEDIA V2500 使用説明書＜ドライバーインストール手順書＞
CASIO